

# 時影 (ときかげ)

タイトル

場所や時間帯光の角度、様々な要素で生み出される影

マテリアル

竹・木・畳

コンセプト

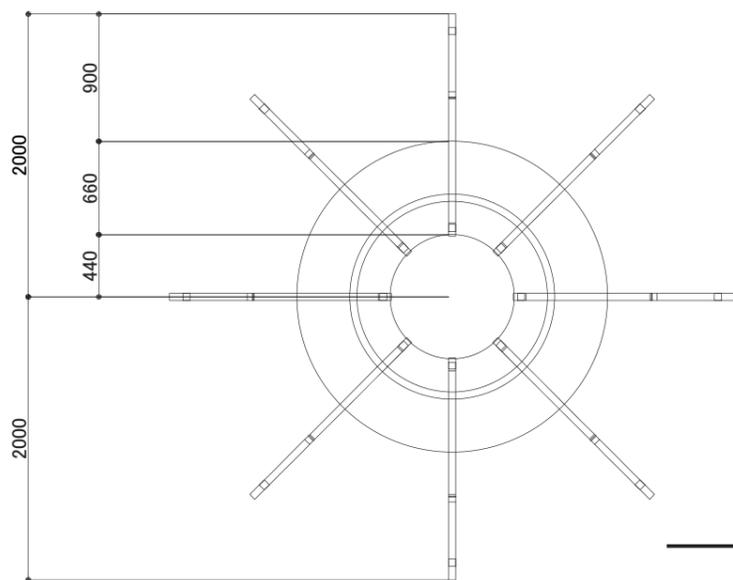
時影 - 風と光が織りなす新たな居間

「時影」は、竹の曲線と移ろう光が生み出す、新しい形の居間である。風が抜けるたびに竹が揺れ、影が静かに形を変え、時間の流れを映し出す。

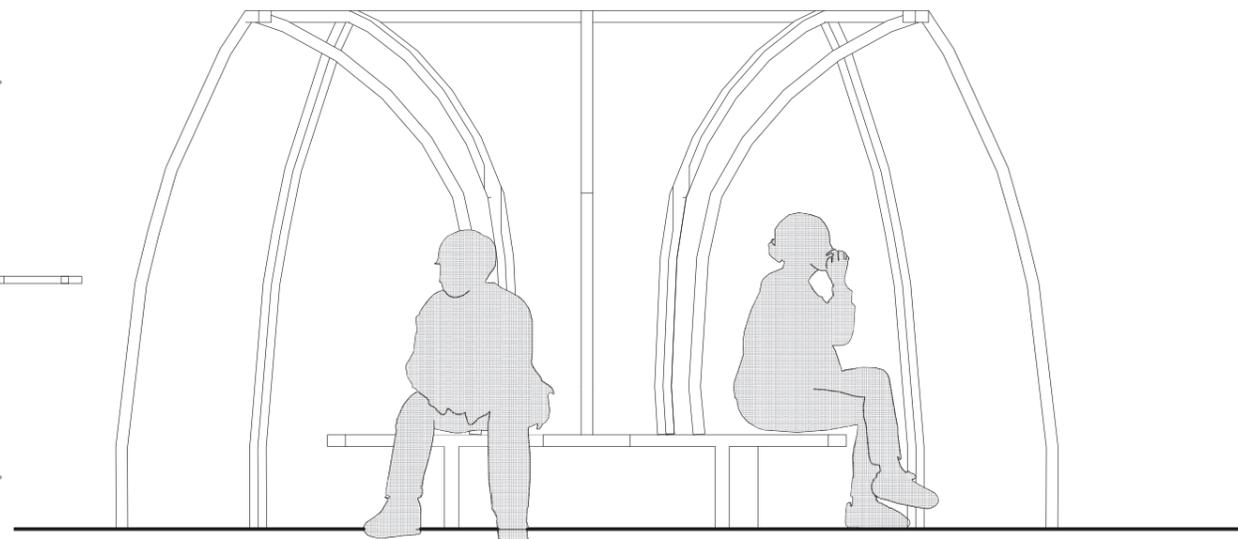
竹は放物線を描きながら配置され、間をあけることで人が自然に誘われる空間を生む。開口部は風の通り道となり、絶え間ない動きをもたらす。

中央の円形の畳は、竹の影を間近に感じるための場であり、静かに時を過ごす場所となる。斜めに射し込む光が、竹の影を床に映し出し、刻々と変化する。

ここでは、風が吹き抜け、影が踊る。静と動が交錯するこの居間は、ただの空間ではなく、時とともに生きる場所である。



平面図 S=1/50



断面図 S=1/30

